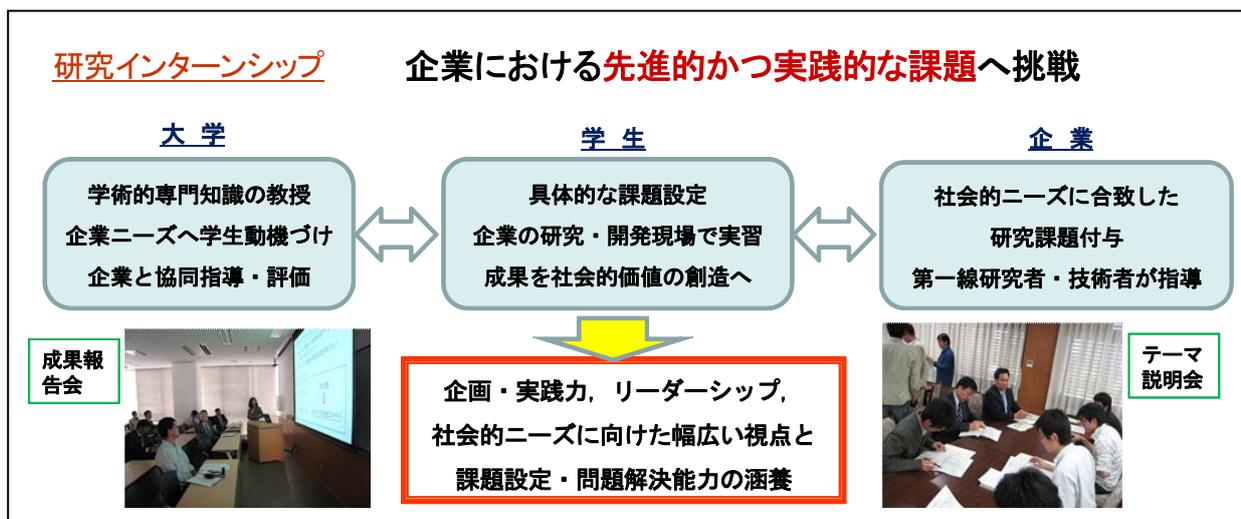


**産学連携による実践型人材育成事業 ー長期インターンシップ・プログラム開発ー
最終評価結果**

大 学 名	名古屋大学
プロジェクト名称	研究開発リーダーを育てる派遣型実践教育プロジェクト
事業責任者	工学研究科長 鈴置 保雄

事業概要

本事業は、幅広い視点からの課題設定能力と問題解決能力、実践力、企画力、リーダーシップのある人材の育成を目指した取組である。企業との協同による研究に重点を置いた長期型「研究インターンシップ」を中核に、企業における先進的・実践的な研究課題に挑戦することを通して、学生の研究課題を社会的価値から見直す教育と企業における研究開発に必要な基礎素養の教授を実践的に行うものである。



詳細については、<http://www.rdint.engg.nagoya-u.ac.jp/> を参照。

最終評価結果

(総合評価) **S** : 所期の計画を超えた取組が行われた

コメント

《優れた点》

- ・ 学生の研究課題を社会的価値の視点で見直し、かつ社会の要請に応える研究開発によりリーダーシップが発揮できる人材の育成を目指す「研究インターンシップ」は、目標の明確さとその実現に向かったの仕組みやプロセスについて、全体に筋が通った取組となっており、大学と企業が共同して大学院教育を行うモデル事業といえる点が高く評価できる。
- ・ 参加学生数が多く、専攻領域についても広い点が優れている。
- ・ 事業終了後の平成23年度も対象企業・参加学生数が増加しており、今回の試みが定着し発展していると言える点は、今後の取組を進めていく上でもプラスである。
- ・ 「研究インターンシップ」を核として、企業との連携大学院体制の構築に向かって努力している点が評価できる。

《今後に期待する点》

- ・ 他の研究科や博士後期課程の学生の参加者数を増加させるよう引き続き努力し、全学的な取組として定着させることを期待したい。
- ・ 本プログラムの教育効果が、参加学生個人だけでなく、研究科全体や他部局等へより一層波及するよう工夫して欲しい。
- ・ 本プログラムへの参加により、参加者の考え方がどう変わったか引き続きフォローすることを望む。
- ・ 本事業で開発した優れた取組を、他大学へ広く波及させるよう大いに期待したい。